

まっすぐ



田中智也
県政レポート
vol.6

平成26年8月

発行人:田中智也 〒510-0839 四日市市青葉町800-177 電子メール:bottlenose@khaki.plala.or.jp
TEL・FAX:059-353-5995

たくさんのご意見を
お待ちしております!

これからも、 まっすぐに!!



こんには、田中ともなります。皆様のご支援により初当選させていただいてから、3年が経過し早いもので、この任期の最終年度を迎えることとなりました。所属の常任委員会としては1年目が「政策総務常任委員会」2年目が「健康福祉病院常任委員会」、3年目は「環境生活農林水産常任委員会」と、様々な分野領域の県政課題を勉強させていただきました。また、一期生にも関わらず「四日市港管理組合議会」の議員にも2年間就任させて頂きました。

これまでの3年間の中で感じたのは、議会の中で提供される資料を読むだけでは本当のところはなかなか分からぬということでした。重要なことは働く現場や暮らしている地域へと足を運び、みんなの声に耳を傾け、自身の理解を深め、県民にとって、三重県にとってよりよい県政となるよう提言していくことであると改めて強く感じたところです。

現在は、県政報告会や地区座談会を各地で開催しています。報告会の中では、参加者の皆様からもご意見・質問等もいただいております。現場の意見も大切にし、田中ともなりはこれからもこのふるさと三重のもつ大いなる可能性を、県民の皆さんとともに磨き上げ、更に更に輝き、明日の希望がもてる三重県となるよう取り組んでいきます。

三重県議会議員 田中智也

平成26年度 当初予算



三重県議会2月定例月会議に上程された、今年度の当初予算は一般会計で6,901億円（前年度比プラス2.2%）となり、国の経済施策を活用するために2月補正予算と合わせた「14ヶ月予算」では6,981億円となりました。

予算編成の柱として「少子化対策」「グローバル化への対応」「ブランド力アップ」が設定され、少子化対策には過去最大規模である87億円が計上、子ども・思春期、結婚、妊娠・出産、子育てと、ライフステージに合わせた支援策が実施され、全国で初となる男性に特化した不妊治療への助成制度も創設されました。グローバル化への対応では、県産ブランド牛の輸出拡大や英語教育の充実に取り組むとされました。ブランド力

アップについては、熊野古道世界遺産登録十周年関係の事業などが盛り込まれました。

歳入見込みについては、4月から導入した「みえ森と緑の県民税」が増加要因となり前年度比7.2%増の2,213億円で二年ぶりのプラスとなり、借金に当たる県債は前年度比1.2%減の588億円となりました。

少子化は三重県のみならず我が国の社会経済システムや地域のあり方に大きな影響を及ぼす社会的課題です。対策を講じても効果が現れるまでに時間のかかる課題ではありますが、これからもしっかりと注視していきたいと考えています。



役員改選、 戦略企画雇用経済 常任委員会副委員長に

5月16日には、正副議長や常任委員会などの役員改選が行われました。私は「戦略企画雇用経済常任委員会」に所属することとなり、副委員長を拝命いたしました。この委員会の所管としては戦略企画部、雇用経済部、出納局、議会事務局、監査委員、人事委員会、労働委員会となっています。また、特別委員会としては「障がい者雇用促進調査特別委員会」が設置され全国最下位である障がい者雇用率の改善に向けて議会としても審議していくことになりました。

また同日、一票の格差を是正するた



常任委員会

め昨年から選挙区調査特別委員会で議論してきた県議会議員の定数と選挙区割りを変更する内容が盛り込まれた条例の一部改正案が賛成多数で

可決され、平成31年度の選挙から定数が51人から45人に削減されることとなりました。(四日市市選挙区は変更なし)

条例改正案の選挙区	条例改正案の定数	現行定数からの増減
津市	7	
四日市市	7	
伊勢市	3	▲1
松阪市	4	
桑名市・桑名郡	4	
鈴鹿市	4	
名張市	2	
尾鷲市・北牟婁郡	1	▲1
亀山市	1	
鳥羽市・志摩市(現行の鳥羽市、志摩市選挙区を合区)	2	▲1
熊野市・南牟婁郡	1	▲1
いなべ市・員弁郡	2	
伊賀市	3	
三重郡	2	
多気郡	1	▲1
度会郡	1	▲1
合計	45	▲6

戦略企画雇用経済常任委員会



6月3日の知事提案説明に始まった6月定例月会議と並行して、所属する戦略企画雇用経済常任委員会も6月17日、19日、27日に開催され、平成26年度版成果レポート(昨年度の施策や事業に対する評価)や所管する部局の事業と予算に対する詳細審査を行いました。

戦略企画部関係では、「三重県広聴広報アクションプラン(仮称)」について多くの意見が出されました。県はこれまでの広報については、一方的に伝えるだけになっており県民とのコミュニケーション機

能が不足していた課題を改善するため、伝える対象を明確にしつつ機能を強化していくプランを策定し、10月から3年間の計画で実施したいとしました。非常に意義深いものではありますが、唐突な感は否めずまた議会に対しても中間案を示さずいきなり9月議会に最終案を提案するのは性急であることから、委員会として参考人を招致し議論を深めていくこととした。

雇用経済部関係では、昨年9月にオープンした首都圏営業拠点「三重テラス」の運営状況などについて県から説明がありましたが、来館者数や商品開発、販路拡大につながった件数などについては目標を達成したものの、売り上げについては、平成25年度は1億600万円にとどまり当初の目標に6,400万円程及ばなかったとのことでした。運営事業者の見通しの甘さを指摘する意見が出されました。

平和な未来を



私の所属する会派「新政みえ」は「集団的自衛権行使を容認する憲法解釈の変更について慎重な検討を求める意見書案」を提出しました。

事前の会派間の調整や議会運営委員会での協議でも他会派の理解が得られず、6月27日の本会議での採決となりました。

結果としては、自民系の2会派(自民みらい、鷹山)が反対、歯止めになるかと思われた公明党も反対したため(みんなの党は退席)賛否同数となり、最終的には議長が否決の裁決を行い、この意見書は否決されました。

7月1日、政府は集団的自衛権行使容認について閣議決定しましたが、世論調査等からは反対の意見が多く届いています。今後は、関連法案が審議されていきますが、国民の声が届くよう、県議会等あらゆる機会を通じて、発信していきたいと思います。



◆活動報告◆

- 5/ 1日 中部電力四日市営業所
2日 JAM東海
四日市消費者協会
4日 常磐西フェスタ
7日 県職労鈴鹿支部分会長会議
9日 全員協議会
日朝友好三泗地区市民の会
10日 在宅医療研修
11日 四日市市身体障害者連合会定期総会
12日 常磐地区社会福祉協議会総会
13日 会派総会
常磐地区青少年育成協議会総会
14日 会派総会
15日 会派総会
16日 本会議(役員改選)
18日 臨床工学士会政策懇談会
19日 常磐地区子ども会育成者連絡協議会総会
常磐地区人権同和教育協議会総会
20日 CKD四日市事業所視察

- 5/ 22日 本町商店街活性化聴き取り
23日 戰略企画雇用経済常任委員会
24日 国道477号四日市湯の山道路開通式
あんだあれ70演奏会
25日 建勞四日市家族大運動会
全港湾四日市スポーツ大会
臨床検査技師会情報交換会
26日 常磐地区体育振興連絡協議会総会
27日 連合みえ街宣行動
住友電装四日市訪問
会派総会
三教組三泗支部青年部委員会
28日 四日市庁舎事務事業概要説明会
日永地区社会福祉協議会総会
29日 常磐地区防災協議会
30日 三泗地域フォーラム
31日 三教組定期大会
6/ 1日 常磐地区タスボニー前期大会
諸園開所式
JP労組三重北伊勢支部退職者の会
2日 土木協議会定期総会

- 6/ 3日 本会議(議案上程)
岡田文化財団35周年記念パーティ
4日 田中ともなり県政報告会
5日 連合みえ三泗地協街宣行動
6日 本会議(議案質疑)
三泗支部組織委員会
7日 ふれあいスポレク祭
臨床検査技師会政策懇談会
8日 常磐地区ソフトバレー大会
日永梅林梅ちぎり
朝鮮初中級学校運動会
三重県臨床工学技士会総会
9日 本会議(一般質問)
10日 公契約条例制定をめざす推進協議会
11日 本会議(一般質問))
中電四日市営業所支部労組定期大会
自治労四日市労組定期大会
13日 本会議(一般質問)
日永地区自主防災協議会総会
14日 三教組三泗支部定期総会
15日 田中ともなり常磐地区県政報告会

- 6/ 16日 地方自治研究センター総会
17日 戰略企画雇用経済常任委員会
18日 小林機械製作所視察
19日 戰略企画雇用経済常任委員会
塩浜商工振興会
20日 三泗地区高連定期大会
21日 新政策議員フォーラム研修会
社民党三重県連定期大会
22日 常磐地区卓球大会
三教組三泗支部女性部総会
25日 会派総会
予算決算常任委員会
27日 本会議(採決)
ファザリングジャパン
四日市港管理組合労組定期大会
28日 三教組桑名支部学習会
29日 常磐地区ハンドミントン大会
多文化共生を考える議員の会

